

会員企業ご紹介⑧

ELNISテクノロジーズ株式会社

(<http://www.elnis.com>)

ELNISテクノロジーズは、2003年1月に日新電機株式会社情報通信開発事業部より分社独立したネットワークセキュリティの専門会社です。日新電機時代の1995年よりネットワークセキュリティの重要性に着目し、海外から高性能、最新技術を誇る製品をいち早く導入・評価し、国内向けのローカライズや販売を続けてきました。これまで培ってきた多くの実績やノウハウを活用し、セキュリティのプロとして皆様のセキュリティ対策に最適なプランをご用意し、ご提案いたします。

■最先端のセキュリティ製品

弊社では、常に最新の市場動向に着目し、海外より最先端の技術や製品を発掘し、より多くの国内ユーザーにご利用いただけるよう、サポートやサービス等を含めてご提供いたしております。CyberGuard社のファイアウォール、Symantec社のポリシー監査や侵入検知、Zone Labs社のZone Labs Integrityなどです。

■自社開発のセキュリティソリューション

さらに、日新電機時代に培ったメーカーとしての経験を活かし、ウイルス対策、ハイアベイラビリティ・ファイアウォールなどのアプライアンス製品を開発。ハードウェアの24時間365日の障害復旧対応サービスも含めたソリューションとして提供しております。

●注目製品●

安全性の高いファイアウォール CyberGuard Firewall

専用のセキュアOS上で動作する強固なアプライアンス型ファイアウォールCyberGuard Firewall。専用OSは、米国NCSCやヨーロッパITSEC、オーストラリアDSDなど、公的機関で高いセキュリティ基準に認定されています。

クライアントPCのポリシー管理 Zone Labs Integrity

集中管理が可能なエンドポイントファイアウォールZone Labs Integrity。エンドポイントPCのウイルス定義ファイルが最新でなければネットワークに接続させなかったり、許可しない通信アプリケーションを使用させないことで、最新のワームやウイルスの自動実行・拡散を防止します。加えて、全エンドポイントPCを一箇所で集中管理できるため、セキュリティポリシーを組織レベルで統一することができます。

情報漏えい抑止ソリューション ELNIS Security Detector

2003年7月には、内部情報漏えい抑止ソリューションELNIS Security Detectorを新発売。SMBパケットを解析し、Windows環境での共有のディレクトリやファイルに、誰が、いつ、どのようなアクションを起こしたのかを把握し、不審なアクセスに対して警告を発することができる画期的なソリューションです。本製品はNETWORLD+INTEROP 2003 TOKYOにてBest of Show Awardを受賞するなど高い評価を受けています。

■多様なサービス

セキュリティの専門家の立場から、お客様からのご相談に応じて、様々なサービスをご提供しています。

- セキュリティ検査/対策支援レポートサービス
- BS7799/ISMS適合性評価認定制度認定取得コンサルティングサービス
- セキュリティ教育サービス 等

お問い合わせ先

ELNISテクノロジーズ株式会社 営業部
〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1
神田和泉町ビル
TEL03-5821-5914 FAX03-5821-5884
<http://www.elnis.com> webinfo@elnis.nissin.co.jp

コンピュータ・アソシエイツ株式会社

(http://www.caj.co.jp)



企業が受けるセキュリティ被害の損害の大部分は、外部からの侵入よりも、内部からのアクセスによるものと言われています。実際、日本国内においてもこのようなケースにより情報が漏洩し、当該企業がその情報の対象である顧客などから訴訟を受けるケースも目に見えて増加してきています。

コンピュータ・アソシエイツ(CA)は、企業の“内部セキュリティ”の必要性を訴えています。この領域を対象とするソフトウェア製品「eTrust Access Control」をご紹介します。

4つのコントロールを行う OS セキュリティ強化ソフト【 eTrust Access Control 】

「eTrust Access Control(以下、eAC)」はUNIX系、Linux系、Windows系OSのセキュリティ強化製品です。

1. root アカウントのコントロール

特権ユーザであるroot(Administrator)アカウントは、全てのファイル・プロセスに対し完全なアクセス権を持っています。この権限は、ウェブページ改竄や誤作動によるウェブサービスの停止なども引き起こします。また社内外の不正行為・システムの脆弱性を利用した攻撃をする際の標的となり得ます。

eACは、rootアカウントを一般ユーザのように扱うことによって、root権限をコントロールします。つまり、root依存の集中管理から脱却し、権限を分散させることで、これらの問題を根本的に防ぎ、各ユーザの責任の明確化を実現します。

2. システムリソースのコントロール

ファイル/ディレクトリ、ログイン、TCPサービス、特定ホスト、改竄検知、プロセス、suコマンドといった様々なリソースへのアクセスをコントロールします。

eACでは、アクセス権の制限をかける前に、ユーザに警告を通知するワーニングモードでテスト稼働を実行できます。これにより、アクセス権限設定の妥当性を検証した後、本稼働に移行するという段階的な運用が実現されます。

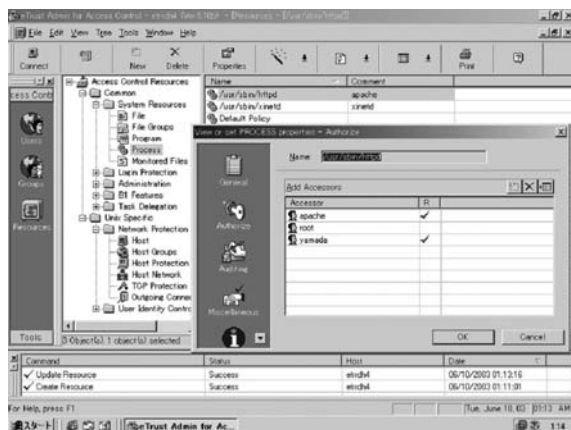
3. アクセスログのコントロール

アクセスログの取得とその保存は企業におけるセキュリティ管理にとって重要な要素です。eACはOSの標準機能よりも詳細なアクセスログを取得できます。例えば、UNIX系のOSでは、suコマンドによりユーザが切り替わった場合でも、もとのユーザとして記録されます。アクセスログはeACにより保護することで改竄を防ぎ確実な保存を可能にします。

また、異なるOSでも同じ形式でアクセスログを取得できるため、セキュリティ管理に必要なレポートを一元的に作成できます。

4. 異種多様サーバのコントロール

eACでは、複数台の異なるOS間で、リソースの設定やユーザ情報を一括更新する事ができます。図のようなGUIを用い、管理者の端末から遠隔操作を行います。アクセスログに関しても、転送機能を使用して、一つの端末で一元的に集中管理することができます。その結果、管理者の運用能率が上がり、管理コストの削減を実現します。



対応OS

管理サーバ：Solaris, HP-UX, AIX,
Red Hat Linux,
Windows NT/2000
管理ソフト：Windows NT/2000

製品名：eTrust Access Control

価格：52万4,000円より

問い合わせ：

コンピュータ・アソシエイツ株式会社

CAジャパン・ダイレクト：0120-702-600

DAiKOは、日本がまだコンピュータの黎明期であった1953年の創業以来、IT(情報技術)のプロフェッショナルとして、企業経営および技術分野で多数の問題の解決に携わってまいりました。おかげさまで、約6,000社のお客様に支えられて、今年50周年を迎えさせていただきます。私たちは、製造業、流通・サービス業、金融業、公共などの業種別のソリューションを軸に、セキュリティソリューション、ネットワークソリューションなどを最適に組み合わせることで、お客様の経営課題のトータルな解決に全力を尽くしております。

Thanks!
50th
お客様に支えられ

◆ DAIKOセキュリティソリューションサービスの内容

(1) 構築導入サービス

- ① ファイアウォール構築サービス
 - ・ファイアウォールのポリシー設計、構築、テスト
 - ・VPN環境の設計、構築、接続テスト
- ② セキュアインターネットサーバ構築サービス
 - ・サーバ公開前に、セキュリティパッチや各種設定の変更を実施することでセキュアなサーバとして提供
- ③ VPN、暗号化システム構築サービス
 - ・サーバ〜クライアントに対しツールの導入作業を実施
- ④ 認証システム(ワンタイムパスワード)構築サービス
 - ・RSAセキュリティ社の「SecurID」及び認証サーバである「ACE/Server」の導入
- ⑤ ウィルス対策システム構築サービス
 - ・インターネットゲートウェイからクライアントまで、各メーカーのウィルス対策ツールの導入、Mailサーバやファイアウォールの設定変更
- ⑥ セキュリティ監査・監視システム構築サービス
 - ・インターネットセキュリティシステムズ社の「Internet Scanner」「System Scanner」「Database Scanner」「RealSecure」の導入支援
- ⑦ メールコンテンツ管理システム構築サービス
 - ・クリアスイフト社の「MIME Sweeper」によるメール管理システムの導入支援
- ⑧ サーバルーム入退室管理システム構築サービス
 - ・ICカード、磁気カード、指紋認証等を利用したシステム構築
- ⑨ サーババックアップシステム構築サービス
 - ・コンピュータ・アソシエイツ社の「ARCserve」等によるサーバ・バックアップシステムの構築

(2) 運用支援サービス

- ① セキュリティ診断サービス
 - ・インターネットセキュリティシステムズ社「Internet Scanner」「System Scanner」等によるネットワーク、

各種サーバの脆弱性の検査、セキュリティレベルの調査、および対策の提示

- ・自社開発ツールによるファイアウォールの負荷テスト、Mailサーバの第三者中継チェック
 - ・ベストパトロール社の「Pest Patrol」によるスパイウェア、トロイの木馬の検出、除去
- ② セキュリティ監視サービス
 - ・ネットワークや公開サーバに不正アクセス監視のためのセンサーを設置し、24時間365日リアルタイム監視
 - ③ RealSecure ログ解析サービス
 - ・「RealSecure」のログを解析し、対処方法を提示
 - ④ ファイアウォールログ解析サービス
 - ・ファイアウォールのログ解析による被害の未然防止
 - ⑤ ウィルス監視サービス
 - ・ウィルスの発生状況からウィルス対策ソフトのバージョン、パターンファイルの更新状況までをセンター監視

(3) コンサルティング

- ① セキュリティポリシー策定
 - ・最適なセキュリティポリシー策定を支援
- ② ISMS 認証取得
 - ・ISMS適合性評価制度に基づくISMS認証取得支援
- ③ プライバシーマーク取得
 - ・プライバシーポリシーの策定から申請まで、プライバシーマーク取得支援
- ④ セキュアインターネットインフラ構築
 - ・ファイアウォール、インターネットサーバ、IDS、ウィルス対策ソフト等、インターネットインフラ構築時のトータルセキュリティ対策を企画、提案

お問い合わせ先

大興電子通信株式会社
営業推進部

TEL:03-3266-8171 FAX:03-3266-8109

E-mail:planner@daikodenshi.co.jp

株式会社日本高信頼システム研究所

(http://www.jtsl.co.jp)

株式会社日本高信頼システム研究所(略称：JTSL)は、2002年2月にセキュリティエンジニア数名が出資しアジア域においてコンピュータ環境の信頼性(特にセキュリティ面)を向上させることを目的として立ち上がった中立系のセキュリティソリューション専門企業です。

弊社が最も得意とするTrustedOSを用いた高信頼システムソリューション。ほんの一握りの企業がソリューション提供していたTrustedOSは昨年中央官庁の本格的な動きが始まったことを受けてようやく日本でも本格的に目覚める時期がやってきました。

最近、新聞紙面や雑誌に掲載されることが多くなってきたTrustedOSや機能を簡略化したセキュアOSを始めとする信頼できるセキュリティソリューションはセキュリティシステム全体の大幅なコストダウンを実現する一方で、比類なきセキュリティ強度をお客様に提供いたします。

主な事業内容

◆高信頼システムソリューション

TrustedOS、セキュアOSを用いたセキュリティ対策のご提案～導入、サポートまで

- ・サーバ構築(ポリシー設計、アプリケーション動作確認含)
- ・運用支援(一部、オンサイトや24H対応が可能です)
- ・教育(日本語環境にて実施)

<取扱い製品名> ・ PitBull.comPack
 ・ PitBull LX
 ・ Trusted Soalris
 ・ SELinux

◆セキュリティソリューション

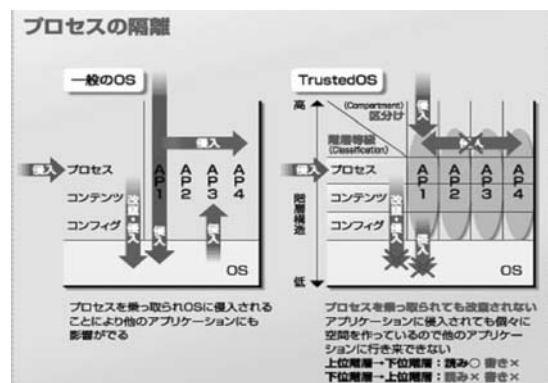
お客様の環境に合わせたセキュリティ対策のご提案～導入、サポートまで

- ・ FireWall
- ・ IDS
- ・ VPN
- ・ ウィルス対策
- ・ 認証(OTP全般、バイオ認証)
- ・ コンサルテーション(ISMS、BS7799-2)

TrustedOSとは、

米国国防総省が定めたセキュリティ基準を満たした製品。
 「米国国防総省は、1985年に高信頼コンピュータ・システムの評価基準書であるTCSEC(Trusted Computer System Evaluation Criteria)を策定しました。これはコンピュータのセキュリティ強度をランクづけした規約です。TCSECではセキュリティ強度が高い順にA、B、C、Dの4つのDivisionを定めており、さらにそれぞれを細かくクラス分けしてあります。このうちTrustedOSと呼ばれるものは通常、B-Division以上の要求仕様を満たした製品です。

PitBullの概要



■主な機能

- ・ 強制アクセス制御、セキュリティゲートウェイやSecurity Communication Enforcerによる通信の制御など
- ・ メモリプロセス、ファイル、パケット、デバイス等の隔離

■導入効果

- ・ 高度なセキュリティの実現によるリスクの低減
- ・ セキュリティ対策製品の整理(必要最小限で良い)
- ・ 運用/維持コストの大幅な削減

■これまでの国内導入実績(PitBull)

- ・ 中央省庁(GPKIなど)
- ・ 大手SI企業(公開Webサーバ)、
- ・ 特殊法人(公開系全サーバ)
- ・ 大手流通企業(エクストラネットサーバ)
- ・ 他多数

お問い合わせ先

株式会社日本高信頼システム研究所
 システム営業本部 ソリューション営業部
 TEL : 03-3868-8921
 E-Mail : sales@jtsl.co.jp

今お使いのID・Passwordは大丈夫ですか？

"e" style with "S".

社内不正の約60%がID・Passwordの管理不備、他人からの入手によるものです。(警視庁資料による)

ネット・タイムでは、ICカード(非接触とのハイブリットカード含む)をはじめとしたセキュリティインテグレーションツール「ARCACLAVIS」を中心に様々な"e"styleに対応したセキュリティソリューションを開発・製品化してまいりました。また、セキュリティインテグレーターとして、パートナー各社が持つセキュリティ技術を組み合わせて、お客様の"e"styleに求められるトータルな製品・サービスを提供しています。

■セキュリティインテグレーションツール …ARCACLAVIS

IT革命を生き抜き、勝ち残る。今、企業に求められる経営戦略。それがARCACLAVISなのです。

企業にとって生産性、競争力を向上させるためコンピュータネットワークの活用は不可欠です。反面、e-business、e-commerceが拡大するネットワーク社会においては、社外からのシステムへの不正侵入、社内情報の社外への漏洩等、従来の企業経営では想定できなかったリスクを抱えています。ARCACLAVISは、ICカードによるユーザ認証、重要データの暗号化など、ネットワーク社会に不可欠なセキュリティアプリケーションを提供し、企業の積極的な経営をサポートします。

第三者の不正アクセスから企業システムをガード。情報社会のライフラインに安心と信頼を提供します。

情報社会においてコンピュータシステム、ネットワークは企業の生命線です。コンピュータ犯罪による情報システムの停止、破壊は企業にとって致命傷となりかねません。ARCACLAVISは、ICカードによるアクセスコントロールにより、第三者のコンピュータシステムの不正使用を防ぎます。

■非接触対応…ARCACLAVIS

「ARCACLAVIS」が、FeliCa技術に対応。オフィス環境では、入退室管理の"物理的なセキュリティ"から、PC起動制御、社内ネットワークシステムへのアクセス管理、自宅やモバイル環境では、RAS接続時のアクセス認証等の"情報セキュリティ"といったマルチアプリケーション環境を、利便性の高い非接触ICカード1枚に統合して、セキュアにご提供します。

お問い合わせ先

株式会社ネット・タイム 

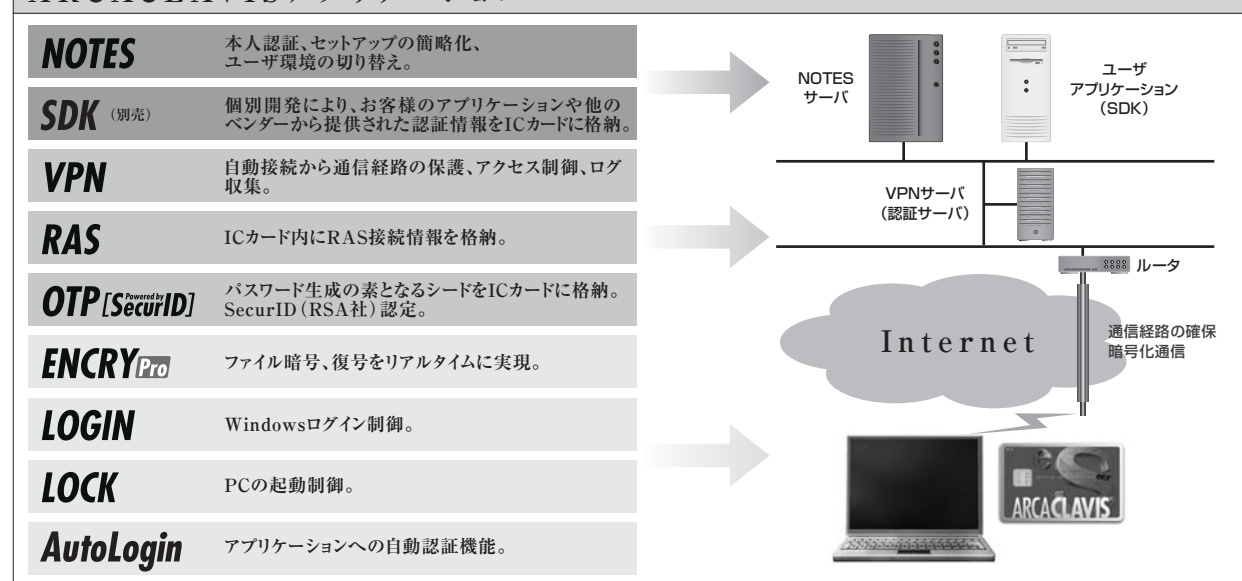
営業本部 〒160-0022

東京都新宿区新宿1-34-5 御苑直田ビル

TEL.03-5360-7761 FAX.03-5360-7717

e-mail : info-arca@nettime.co.jp

ARCACLAVISアプリケーション



株式会社ヒューコム (<http://www.hucom.co.jp>)

株式会社ヒューコムは、1986年に産声を上げました。以来、時代の先進性を絶えず追求しつつ、インターネットを基盤とした情報技術の進化と共に発展を続け、現在では“セキュアネットワーク分野のトータルソリューションプロバイダ”として、ネットワークシステムの設計、構築、ポリシーに則った運用・管理、監視、更にはセキュリティ教育まで、一貫したソリューションの提供をOne Stop、One To Oneで実現できる企業として、事業を展開しております。

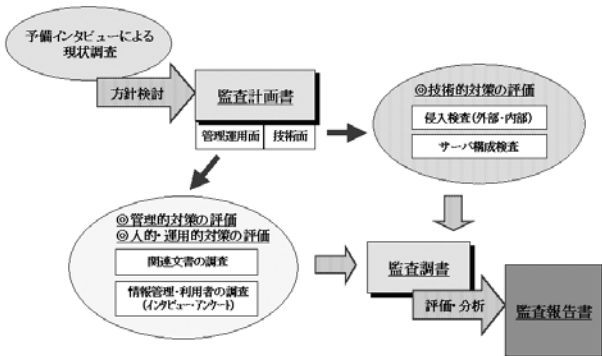
本稿では、特に、2002年8月の住民基本台帳ネットワーク稼動と同時に、システムへの不正侵入、機密情報(個人情報)漏洩等のセキュリティ事故の未然防御、更には適切なセキュリティマネジメントの継続的向上を目的として組織化したLG-SAT(地方自治体セキュリティ監査チーム)が提供するHUCOM情報セキュリティ監査サービスを以下に紹介致します。本年4月に施行されました経済産業省の情報セキュリティ監査制度に準拠したものであり、独立且つ高い専門性・倫理性を持って客観的に評価し得るセキュリティ監査サービスであります。

【サービス概要】

経済産業省「情報セキュリティ監査基準」に準拠し、ポリシーレベルの管理的対策から、人的・運用的対策、技術的対策までを総合的に評価します。

1. セキュリティポリシーや各種管理規程の調査、情報セキュリティ管理部門へのインタビューにより、セキュリティ基本方針やセキュリティ組織、各種法的要求事項への遵法性などについて評価します。
2. 情報管理・利用部門へのインタビューや現場調査により、人的要因による情報漏洩リスクに対する管理的対策の有効性を検証します。
3. システム文書の精査により、システム設計や技術的対策の適切性を検証、また運用管理が正しく行われているかを評価します。技術的対策に関しては、脆弱性検査によりその有効性を検証します。
4. 監査結果報告では、現状のセキュリティ対策の客観的な評価と共に、改善すべき事項と改善の方向性を具体的に提案します。

【サービスフロー】



【HUCOM監査サービスの特徴】

1. 技術的対策における脆弱性検査は、セキュリティサービスプロバイダとしてのノウハウ及び中央省庁、地方自治体等の豊富な実績に基づき、対策の実効性を検証します。
2. 上記脆弱性検査は、クラッキング手法に基づくペネトレーションテストを外部・内部ネットワーク両面よりスキャンングを実施。更に最近の事例で多く見られるXSSに代表されるWebアプリケーションの脆弱性を調査します。
3. 監査報告を受けて対策を実施した後に、それが有効かを確認するフォローアップ監査を実施いたします。
4. オプションとして、システム管理者向けのセキュリティ技術者トレーニング、一般職員・全社員対象のセキュリティ意識向上教育の提供が可能です。

◆お問合せ先◆

株式会社ヒューコム SMS事業本部
〒166-8521 東京都杉並区梅里1-7-7
新高円寺ツインビル
TEL : 03-5306-7339 FAX : 03-5306-7334
E-mail sms@hucom.co.jp
URL <http://www.hucom.co.jp>

松下電工株式会社

(<http://www.nais-netcocoan.com>)

■■■■ ネットワークセキュリティ製品のご紹介 ■■■■

松下電工は、既存事業に加えて、新しい市場・商品・サービスの創造に積極的に取り組んでいます。

今回は、IT関連新事業であるネットワークセキュリティを実現する「NetCocoanシリーズ」の商品をご紹介します。

『VPN通信のトラブルシュート・ツール 「NetCocoan Emulator」新発売』

- ◆新商品「NetCocoan Emulator」は、松下電工(株)が新たに開発したMan-in-the-Middle技術を応用したVPNブリッジ機能により、Pre-Shared KeyまたはPKCS #12によるIPsecの復号を可能にし、さらにSSLの復号にも対応した、VPNのトラブルシュートに最適必須のプロトコル・アナライザです。
- ◆IPsecの暗号化鍵(SKEYID_e, KEYMAT)を出力しないVPN装置にも対応できますので、VPN装置の開発から、VPNの構築、運用まで、より多くのシーンで活用いただけます。
- ◆また、暗号通信の復号以外にも、トラフィックをさまざまな切り口で視覚化する各種ビュー、対象パケットをすばやく分類、抽出するフィルタ機能、通信トラブルの原因究明に便利なパケットの編集・リプレイ機能など、充実した機能でネットワークの検証を強力にサポートします。



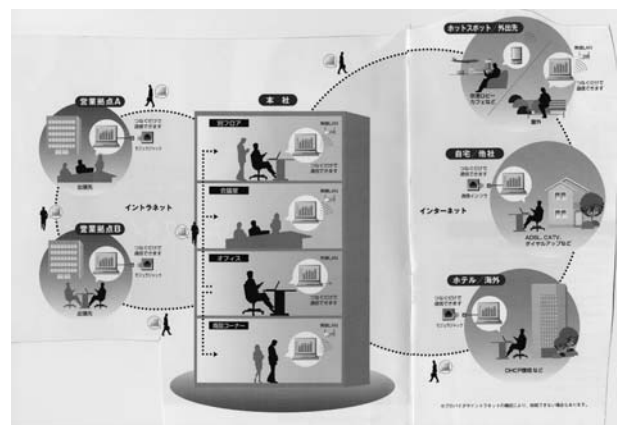
『ユビキタス時代の最先端通信インフラ、モバイルVPNソフト「Viatores Ver4.3」発売』

ユビキタス時代のワークスタイルは、「どこでもオフィス」。これをViatoresが実現します！

- ◆「最新技術の採用商品」：このViatoresは、移動先でもアドレス変更が不要なMobile IP技術(使い易い!)、高いセキュリティレベルの通信を可能にしたIPSec技術(安全通信!)を採用しています。
- ◆「どこからでもイントラネットにアクセスできます」：営業拠点、ホットスポット、自宅、ホテル、海外など、インターネットに接続できる環境さえあれば、国内外

を問わず、幅広くイントラネットにアクセス可能です。ブロードバンド接続のレスポンスは、そのまま体感できるので、快適です。勿論ダイヤルアップにも対応できます。

- ◆「ランニングコストの削減」：固定低価格である常時接続環境の利用により、通信コストを削減できます。
- ◆現在の接続環境を自動認識してシームレス・ローミングを実現します。有線LANから無線LANへの切替も自動で行うため、通信が途絶えません。
- ◆ICカードなどを用いた個人認証システムと連携することで、ICカードを持った個人だけがViatoresを使用でき、その履歴を記録・管理できます。個人情報管理が求められる自治体などへ有効です。
- ◆「マネージメント機能の充実」：ネットワークポリシー設定後、自動的に各コンポーネントのキーファイルなどを生成します。ユーザーを作成することで、自動的にホームアドレスを割り振ります。
- ◆主な導入実績：自治体、大学、メーカー企業、製薬会社研究・営業部門、海外営業関連部門 ほか



商品の詳しい説明は、ホームページをご覧ください。⇒
<http://www.nais-netcocoan.com>

◆お問合せ先◆

松下電工株式会社
新事業推進部 ネットワークセキュリティチーム
〒571-8686 門真市大字門真1048番地
TEL：06-6906-6384
E-Mail security@trc.mew.co.jp